令和５年度　地区研修園　研修報告

地区名　　中央地区

園名　　日本文教幼稚園

研修主題　「豊かな体験活動の充実」

設定理由

・子どもたちの好奇心を刺激することで、自己肯定感を高める

・子どもたちの感動する心や、自らを発見しようとする力を育てる

研修の進め方

・さまざまな体験活動を考え、計画していく

・活動により専門の講師を依頼し、体験活動を実施する

・活動後、体験活動の見直しや反省など話し合いを行い、講師よりアドバイスをいただき改善していく

・公開保育（パソコン教室10/11・味噌豆腐作り12/18）を行う

研修経過

【1 年間の体験活動】

	年長	年中	年少	全学年
４月	落花生種植え・スイカ苗植え・はがき作り さやえんどうの筋剥き			
5月	パソコン教室・囲碁教室・テーブルマナー ジュビロサッカー	ピーマン・パプリカ苗植え ホンダサッカー	ミニトマト苗植え	しいたけの菌打ち （自由参加型）
６月	さつまいも苗植え・じゃがいも収穫 買い物・包丁体験・地域の方との交流	大豆の苗植え・じゃがいも収穫 とうもろこし収穫、皮むき	じゃがいも・にんじん収穫 玉ねぎの皮むき	カレーパーティー
7・8月	スイカ収穫・スイカ割り・和太鼓体験・囲碁教室 パソコン教室・じゃがいも販売	ピーマン収穫 じゃがいも販売	ミニトマト収穫 じゃがいも販売	はちみつ搾り体験
9月	スイカ収穫・地域の方との交流（敬老の日） 囲碁教室	大豆収穫	だいこん・にんじん種植え	
10月	ブロッコリー苗植え・パソコン教室			
11月	さつまいも収穫・囲碁教室・浜北産業祭	さつまいも収穫	さつまいも収穫	はちみつ搾り体験 焼き芋パーティー
12月	だいこん収穫・餅つき	だいこん収穫・味噌豆腐作り 囲碁教室・餅つき	だいこん収穫	豚汁パーティー おでんパーティー
１月	囲碁教室	囲碁教室		
２月	植樹・パソコン教室	囲碁教室		
3月	買い物ごっこ	買い物ごっこ	買い物ごっこ	

毎月各1回、正課の授業（英語・リトミック・体操・習字）・異年齢保育を行っています。

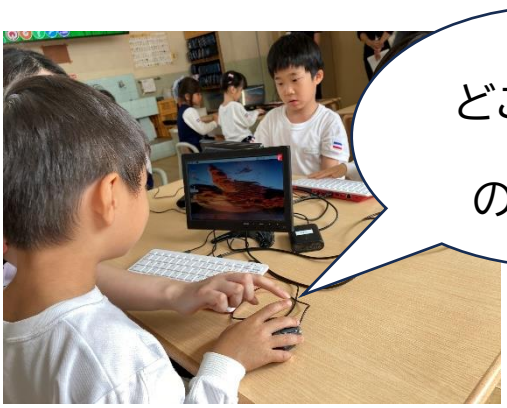
他にも、餅つきや、農園で採れた野菜を使って異年齢保育でピザ作りをしました。とうもろこしやブロッコリー・ピーマン・ブルーベリー等を調理して給食時にいただきました。農園でより自然に触れられるよう、泥遊びをしたり、石拾い・草取りなども行っています。

実践報告

できた！

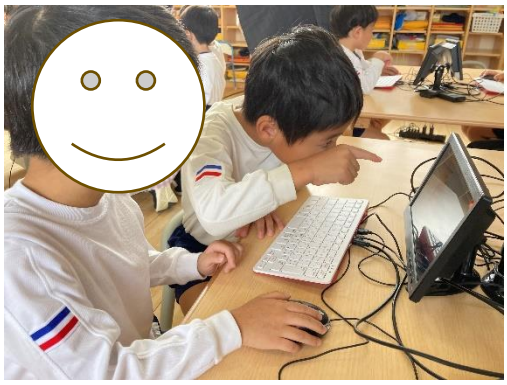
たのしい！

パソコン教室では、フリーソフトを使って楽しくマウスのクリック遊びをしました。
マウスを動かしカーソルを合わせ、クリックすると表面の色がだんだんと消えていき、動物の絵が出てきました。何度も繰り返すことで、カーソルを合わせるスピードがアップしていました。
みんな真剣な目をしていて、画面を見ながら手でマウスを動かしている姿がとても印象的でした。



どこを押すのかな？

クリックできるよ！



パソコンでも絵が描けます。クリックをして筆やえんぴつを選び、クリックしたままマウスを動かすことで描くことができました。色も自由に変えられるので、何色も使って遊んでいる様子が見られました。
写真もスタンプとして挿入できるので、描いた絵と組み合わせて、個性豊かな絵画ができあがりました。

おえかきするよ！

枝豆ができた！
ここから大豆に
変身するのかな？

大豆は
固いね！

お味噌づくりでは、お友だちと力を合わせて、大豆をすりつぶします。ここからどのようにお味噌になるのか、不思議そうにしている様子も見られました。大豆の香りや色にも注目する姿が見られました。
年中クラスで作った味噌は、1年間発酵させ、子どもたちが年長児になった際に、豚汁パーティーなどで使用します。
1年後、美味しいお味噌ができることを楽しみにしている様子も見られました。

美味しい豆腐に
なりますように…！

出来たてのお豆腐おいしいね！おうちで食べている豆腐と味が少し違う！

振り返り

普段触れることのないキーボードやマウスを使うことに憧れをもち、積極的に楽しむ姿が見られました。このような姿から、自分から知りたい、やってみたいという気持ちが芽生えていると考えます。

大豆を育てたことで、土の違いで育ち方に変化があることに気付き、大豆に親しみを持つことができました。大豆への関心を高めたことで、味噌・豆腐作りにもより興味をもって取り組む姿が見られました。また、味噌や豆腐が大豆から作られたことを知ったことで、他にも大豆からできているものがあるのか、子ども自身が探す姿がみられました。このような姿は食育にも繋がっていると感じ、食材について関心を持てるような取り組みを今後も大切にしていきたいと考えました。

農園では、じゃがいも・さつまいも・人参・大根などの野菜を、子どもたちが種や苗を植え収穫しました。実際に収穫を経験したことで、虫に食べられているものや、色・形が違う物があることに気付き、スーパーに並んでいる葉っぱが無いきれいな野菜ではなく、本来の野菜の姿を知りました。本来の野菜の姿を知ることは、食材に興味を持つことにつながると考えます。

自分で収穫した野菜の皮むきをしたり、切ったりすることを楽しみました。調理も自分たちで行うことで、苦手な野菜にも挑戦してみようとする姿がありました。

みつばちの養蜂を行い、子どもたちが分離機ではちみつ絞りを体験しました。はちみつのできる過程を知ったことで、みつばちの生態に興味をもつきっかけになりました。

カレーパーティーでは、地域の方を招いて一緒に食事をしたり、おでんパーティーでは作ったおでんを地域の方にふるまったりと普段、関わることのない地域の大人と触れ合う機会をつくることができました。

異年齢保育ではお店屋さんごっこを取り入れてきました。各クラスで課題を設定し、その課題を達成した際にもらえるポイントをお金に変換し、そのお金を使ってお買い物ごっこを楽しみました。自分の力でお金を貯めることで、お金の大切さを感じることができました。キャッシュレスの時代だからこそ、園での活動の中で、お金に関心を持つきっかけを作っていきたいと考えます。

体験活動が充実したものになるためには、ただ体験するだけではなく、その過程を知り、興味を持てるような環境づくりをしていくことが大切だと考えます。

終わりに

今回の研修を通じて、子ども達にとって心に響く良い経験となる体験活動とは何かを考え向き合うことができ、園全体で研修を進めていくことができました。

また子ども達との様々な体験活動を通して教師自身も興味を持ち、子ども達と一緒に感動を分かち合えました。

今回の学びを活かし、日頃の保育から繋がる体験活動をこれからも続け、より良い保育をめざしていきたいと思います。

最後に、研修の機会を与えていただき、お忙しい中ご参加・ご協力いただいた幼稚園・こども園の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。